

あ　と　が　き

本年度3冊目 Vol 7 No 3 (15号)をお届けいたします。

いよいよ平成3年度も終了です。2年振りの診療報酬改正も公表されました。慢性透析診療の定番が作られつつあります。このことが透析患者及び医療機関の双方にとって満足いくものであれば結構なことですが、まだまだ透析医療理解のために当会の説明行脚が必要のようです。みなさんの一層のご活躍を！

(広報委員 長谷川 辰寿)